

第15回 日本社会福祉学会フォーラム 「軋む社会とセーフティネット」 — 転げ落ちない社会の構築を目指して — 開催要領

1 趣旨

昨年、福岡で開催された第14回フォーラムは、『サービスの質の向上と福祉経営—市場化における社会福祉の独自性を問う』と題し、福祉サービスの向上とそのあり方、実現のためのシステムや方法、組織づくりや人材育成などについて福祉経営の観点から検討された。

人口減少社会、超少子高齢社会の到来、地域格差のさらなる顕在化、コミュニティの弱体化等が進展し社会に軋みが生じているなか、私たちは、地域共生社会の実現、地域包括ケアシステムの深化等を推進していかなければならない。その際、地域力の強化、コミュニティの再生、コミュニティ・レジリエンスの醸成等々が一大課題になる一方、セーフティネットの再検討、再分配政策の問い直し、支え合いの財政戦略等々も重要課題であると考えられる。

今回のフォーラムでは、福祉財政をひとつの鍵概念に、軋む社会から転げ落ちない社会へのシフトチェンジを、基調講演とシンポジウムを通じ、参加者全員で考えていきたい。

2 主催

一般社団法人日本社会福祉学会、北海道地域ブロック

3 後援(予定)

日本学術会議、北海道社会福祉協議会、北海道社会福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、日本ソーシャルワーク学校連盟北海道ブロック、北海道地域福祉学会、北海道精神保健福祉士協会、北星学園大学、ほか(順不同)

4 日時

2019年3月9日(土) 13:00~17:00(受付 12:00~)

5 会場

北星学園大学 C500教室(C館5階)
北海道札幌市厚別区大谷地西2-3-1
札幌市営地下鉄東西線大谷地駅から徒歩8分

6 対象

一般社団法人日本社会福祉学会会員及び、会員以外の方でテーマに関心のある方

7 参加費

1,000円(webによる事前受付を行った方は、指定口座へ事前支払いができます。

なお、当日、受付にてのお支払いも可能です。)

*但し、学生(大学生・大学院生)の方は、会員・非会員を問わず、参加費を免除しますので、受付で学生証をご提示ください。

8 プログラム

*敬称略

13:00～13:10 開会挨拶 金子光一（学会会長・東洋大学教授）

13:10～14:20 基調講演

「社会を支え、社会によって支えられる地方福祉財政」

高端正幸（埼玉大学大学院准教授）

14:20～14:30 休憩

14:20～16:50 シンポジウム

「北海道発！ 転げ落ちない社会を創る！」

シンポジスト

安斉尚朋（一般社団法人らぷらす代表理事）

櫛部武俊（一般社団法人釧路社会的企業創造協議会副代表）

西 千津（カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会専従スタッフ）

コーディネーター 中村和彦（北星学園大学教授・北海道社会福祉学会会長）

コメンテーター 高端正幸（埼玉大学大学院准教授）

伊藤新一郎（北星学園大学准教授）

16:50 閉会挨拶 本郷秀和（学会担当理事・福岡県立大学教授）

17:00 終了

*プログラムの進行上、時間が多少ずれる場合もあります。

9 申し込み方法

webにて事前参加申込を受け付けます。

2019年2月12日(火)までお申し込みください。

詳細は、学会HPをご確認ください。

*参加証等はお送りいたしません。

*手話通訳が必要な方は、事前(2019年2月12日(火)まで)にご連絡ください。

*当日参加も可能です。

10 参加申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本社会福祉学会大会ヘルプデスク(フォーラム)

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

アカデミーセンター((株)国際文献社内)

TEL 03-6824-9385 FAX 03-5227-8632

E-mail jssw-forum@bunken.co.jp